

長南町



認知症見立て塾

長南町認知症サポート医
ポプラクリニック
千葉大学医学部附属病院患者支援部 特任准教授
上野 秀樹

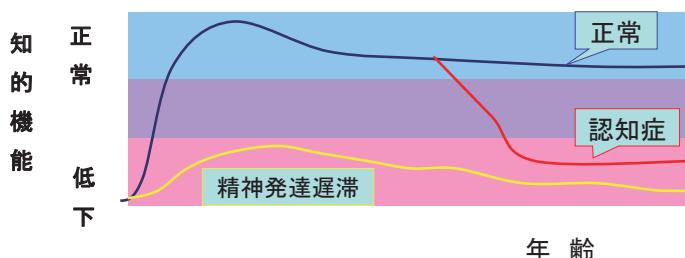
みんなの認知症情報学会 <https://cihcd.jp>

©みんなの認知症情報学会

1

認知症とは

一旦正常に発達した知的能力が低下してしまい、物忘れや自分の周囲の状況がわからない、理解・判断力の低下などがあるために、日常生活・社会生活に支障を来している状態



認知症とは

- 認知機能障害 ←ご本人の要因
　　もの忘れ、自分の周囲の状況がわからない、
　　理解力の低下、判断力の低下



- 日常生活、社会生活上の支障がある
　　→生活障害の存在 ←環境との相互関係
- 支援のポイント
　　→改善可能な部分に働きかけること

3

認知症とは

脳の機能が低下



認知機能障害

(記憶障害、見当識障害、理解・判断力の低下)



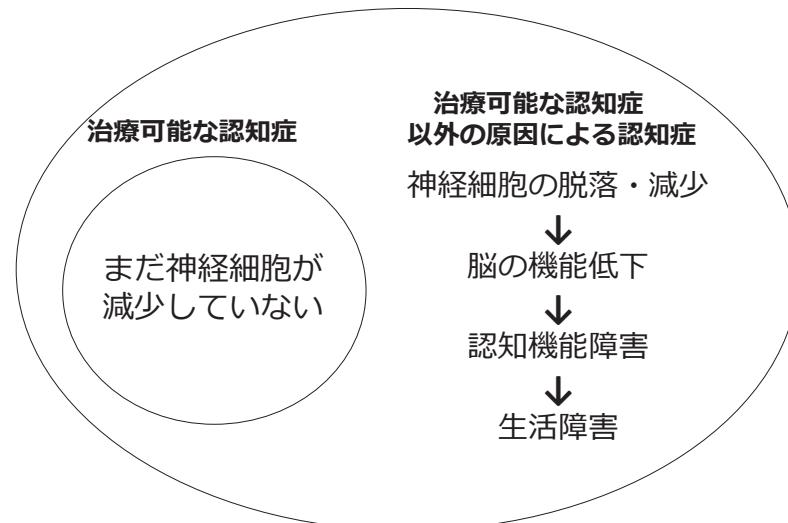
生活障害

(ADLの低下)

①脳の機能低下から 認知機能障害を生じる原因

- 変性疾患 : アルツハイマー病、レビー小体病、前頭側頭葉変性症、大脳皮質基底核変性症、進行性核上性麻痺、など
- 脳血管障害 : 脳血管障害
- 感染症 : 脳炎、進行麻痺、エイズ脳症、プリオント病、など
- 腫瘍 : 脳腫瘍
- その他
中枢神経疾患 : 神経ベーチェット、多発性硬化症など
- 外傷 : 慢性硬膜下血腫
- 髓液循環障害 : 正常圧水頭症
- 内分泌障害 : 甲状腺機能低下症、副甲状腺機能亢進症、など
- 中毒、栄養障害 : アルコール中毒、ビタミンB₁₂、B₆欠乏など

認知症の状態



認知症の状態の原因

治療可能な認知症の原因

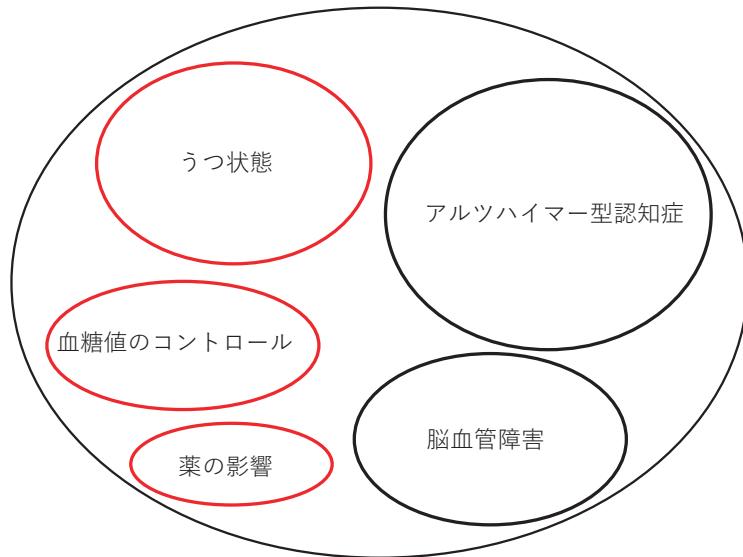
意識障害（せん妄状態）、うつ状態、精神的ストレス、正常圧水頭症、慢性硬膜下血腫、甲状腺機能低下症、ビタミンB1・B12欠乏症など

認知症原因疾患

アルツハイマー型認知症、血管性認知症、レビー小体型認知症、前頭側頭型認知症など

認知症の状態

認知機能障害の原因



日本認知症予防学会の理事長が教える



科学的に正しい 認知症予防 講義

浦上克哉

日本認知症予防学会 理事長
鳥取大学医学部教授

講義

最高峰の医学論文(2020年発表)で判明!

認知症になる人を

4割減らせる

確かな予防を始めよう!

- ◎難聴や肥満、社会的孤立など
今すぐ対策すべき12のリスク
- ◎認知症の一歩手前(MCI)から回復!
週2時間でできる予防プログラム^{※2}

^{※1} Lancet. 2020;396(10244):443-446.

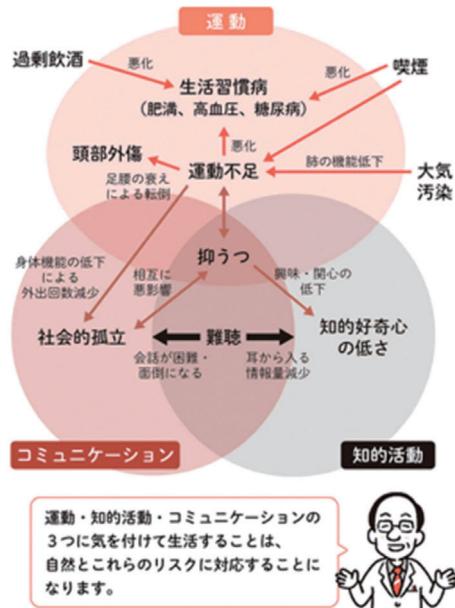
^{※2} 丸久堂と日本財團の共同プロジェクトにより、
著者らの検討委員会が開発した「とっとり方式認知症予防プログラム」

SE
SHOISHA



「認知症
リスク」
チェックシート
付き

12のリスク因子と3つの習慣の関係



運動・知的活動・コミュニケーションの
3つに気を付けて生活することは、
自然とこれらのリスクに対応することに
なります。



科学的に正しい認知症予防
浦上亮也著 翔泳社刊